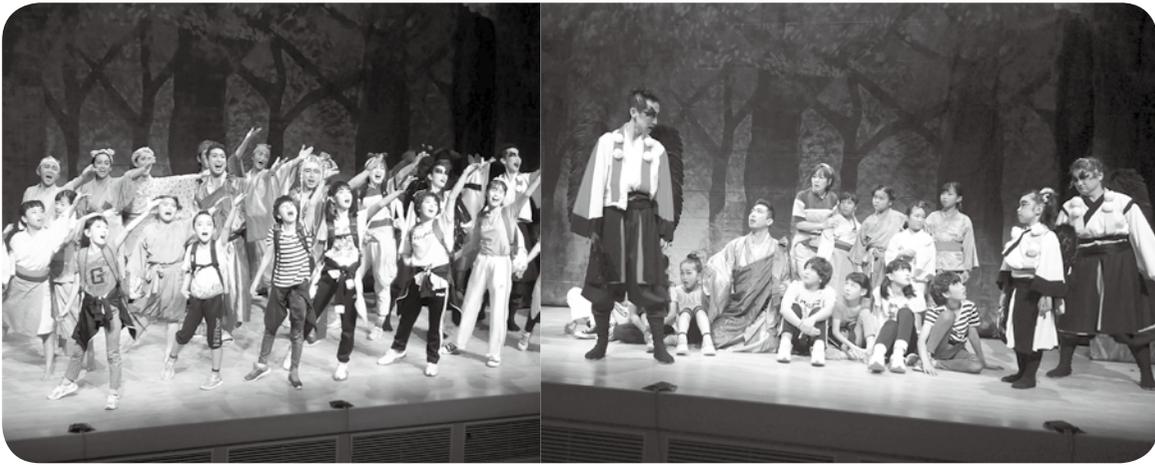


# 大山こそこの地の宝 ミュージカル「みどりの風」上演



大山開山1300年記念ミュージカル「みどりの風」が、6月16日・17日の両日、中山温泉生活想像館で初上演されました。

このミュージカルは、米子市を中心に活動している「ミュージカル劇団ゆめ」が開山1300年祭のために新たに制作した、完全オリジナルの作品です。今回、大山町との共催で出演者を公募する町民オーディションを実施。小学生から大人までの7人が、約半年間の厳しい稽古を経て初舞台に臨み、竹口町長も金蓮上人を導く地藏菩薩役で出演しました。

物語は、カラス天狗によって過去へ導かれた現代の子どもたちが、大山寺を開いた金蓮上人や村人たちとのふれあいを通して、自然との共存や人と人との思いやりについて思いを深め、これからの大山を自分たちが守っていくことを決意する、という内容です。

来場者からは、「素晴らしかった」「感動して涙が出た」「大山愛が育まれる内容だった」「子どもたちに見せてあげたい」といった声が多く聞か

晴れ渡る空に響く歓声!!

## 大山地区 ソフトボール大会



大山公民館大山分館

れました。

また、現代の子ども役で出演した加賀谷紅葉さん(大山中1年)は「大山に生まれてよかった」、村の子ども役の重松優奈さん(名和小4年)は「何気なく見ていた大山を、今は立ち止まって見る」とミュージカル出演を通じて、自身の意識の変化を語ってくれました。町民出演者のみなさんは、今後も劇団ゆめで舞台活動を継続されます。

\*「みどりの風」は8月11日に米子市公会堂(山の日全国大会)、12月22日には米子市淀江町のさなめホールでも上演予定です。

「第39回大山地区ソフトボール大会」が、6月24日に大山運動広場で行われました。さわやかな青空が広がる絶好の運動日和で、出場者・応援あわせて約50人が集まりました。若い世代の参加も多数あり、集落内での団結も新たななるだけでなく、普段はあまり交流のない集落間でも、スポーツを通じて交流を深めることができました。



▶優勝した種原チーム